

No	業務	機能分類	機能名	処理	処理方式	特記事項
1			容量停止計画照会	<ul style="list-style-type: none"> 年度、容量提供事業者、提出時期などを指定して、容量市場システムに登録した容量停止計画を一覧表示できること 一覧表示からCSVファイルで抽出できること (差替先の容量停止計画は他事業者のため参照できないため、差替元が差替先に容量停止計画を確認すること) 容量市場システムへ容量停止計画が登録されたことを確認してから、マニュアル入力等により容量提供事業者と広域機関にメール通知出来ること 	オンライン	
2			容量停止計画変更	<ul style="list-style-type: none"> 容量停止計画を変更できること 変更した場合、容量提供事業者と広域機関にメール通知できること 差替先の容量停止計画を提出できること、提出した容量停止計画は変更できること 差替先の容量停止計画の提出は、電源等差替IDを利用することができること 不合格となった差替先の容量停止計画を再利用できること 流通設備の計画的な作業実施や従来からの地元自治体との協定等に伴う電源等の停止または出力低下による容量停止計画の変更時に、エビデンスとなる資料をファイル登録できること(流通設備の計画的な作業実施や従来からの地元自治体との協定等に伴う電源等の停止または出力低下に該当するエビデンス資料がチェックマークをつけてファイル登録する、パナルティ倍率を容量計画の提出時期により変更する必要があり、広域機関側で内容を確認して、申告内容を有効するため) 	オンライン	
3			容量停止計画取消	<ul style="list-style-type: none"> 容量停止計画を取消できること 取消した場合、容量提供事業者と広域機関にメール通知できること 差替先の容量停止計画を提出できること、提出した容量停止計画は取消できること 	オンライン	
4			容量停止計画登録漏れ確認対象電源選定	<ul style="list-style-type: none"> 発電計画における発電計画値が指定した一定期間、例えば7日間連続で0となっている電源を一覧表示できること 発電計画値が一定期間0となっている電源の容量停止計画の提出有無を一覧表示できること 発電計画値が一定期間0となっている電源の提出済み容量停止計画の詳細状況を確認できること 対象の項目は、容量停止計画のアセスメント対象の発電計画・発電上限・電源が提供できる供給力などを指定できること 指定する数値は、デフォルト値をゼロとして、変更することも可能とすること 発電計画値が一定期間0となっている電源で容量停止計画が提出されていない電源を登録漏れの確認対象電源としてエリア毎に一電源をランダムに選定できること。 一度ランダムに指定された電源は、次回から対象外とできると、またランダムに選定した1電源を任意の電源に変更できること、一定期間ゼロの全電源も対象とできること 	オンライン	
5			容量停止計画登録漏れ確認審査照会	<ul style="list-style-type: none"> 登録された容量停止計画と発電計画の整合性審査結果を確認するために、審査状況、審査結果（合格、不合格等）を一覧表示できること 審査状況は、広域機関内の審査状況を示すため、広域機関のみ表示できること（例：審査済、承認済、反映済は、広域機関だけに表示できること） 審査結果は、広域機関の審査結果を示すため、広域機関と容量提供事業者に表示できること（例：一時保存、仮申込、申込済、審査中、合格、不合格、取下げ） 発電計画における発電計画値が指定した一定期間、例えば7日間連続で0となっている電源を一覧表示できること 発電計画値が一定期間0となっている電源の容量停止計画の提出有無を一覧表示できること 発電計画値が一定期間0となっている電源の提出済み容量停止計画の詳細状況を確認できること 対象の項目は、容量停止計画のアセスメント対象の発電計画・発電上限・電源が提供できる供給力などを指定できること 指定する数値は、デフォルト値をゼロとして、変更することも可能とすること 容量停止計画の修正・提出を依頼しない電源（一定期間発電計画値がゼロでない電源）は、一括して登録漏れ無しと処理できること 発電計画値が一定期間0となっている電源に対して、容量停止計画の提出依頼を通知できること 容量提供事業者への依頼理由、また内部用に必要に応じてコメントできること 提出依頼先に対して、容量停止計画の提出することを、容量提供事業者と広域機関にメール通知できること 提出依頼は、必要に応じて実施するために、複数の選定、また実施しないこともある 容量停止計画の提出依頼の内容を確認できること 容量停止計画と発電計画の再提出対応、容量停止計画の提出依頼の内容を確認できること 容量停止計画と発電計画の整合性確認の審査結果について、容量停止計画の受領（合格）の内容を確認できること コメントが有れば、コメント内容を確認できること 	オンライン	
6			容量停止計画登録漏れ確認審査登録	<ul style="list-style-type: none"> 提出された容量停止計画と発電計画との整合性が確認できれば合格として、審査結果を登録できること 提出された容量停止計画と発電計画との整合性を確認して、整合性が確認できなければ不合格として、審査結果を登録できること 審査結果には、容量提供事業者に通知できるコメント欄、承認者に報告できるコメント欄、内部用のコメント欄を設け、必要に応じて入力できること 	オンライン	
7			容量停止計画登録漏れ確認審査承認	<ul style="list-style-type: none"> 容量停止計画の審査結果の合格が妥当な場合、審査結果の合格を承認できること 容量停止計画の審査結果の不合格が妥当な場合、審査結果の不合格を承認できること 当該プロセスの後の判定/分岐の後に、否認と有るが、承認者が審査状況を審査中に戻せること 不合格とした場合、差替元の容量提供事業者と広域機関に審査結果が不合格であることをメール通知できること 合格とした場合、差替元の容量提供事業者と広域機関に審査結果が合格であることをメール通知できること（業務プロセス上には広域機関宛のメールが無いが、機能として設ける） 	オンライン	
8			発電計画・発電上限照会	<ul style="list-style-type: none"> 容量市場システムへアップロードした発電計画・発電上限は、容量市場システムの発電計画と発電上限として容量提供事業者に提示できること 発電計画・発電上限について、年度、需給月、容量提供事業者、電源種別、電源等識別番号などを指定して、容量提供事業者を一覧表示できること 一日48コマ分の発電計画・発電上限について、詳細情報を表示できること 容量市場システムへ発電計画・発電上限が登録されたことを確認してから、マニュアル操作等で容量提供事業者と広域機関にメール通知できること 一覧表示からCSVファイルで抽出できること 発電計画・発電上限を修正した容量提供事業者を一覧表示できること 発電計画・発電上限を修正した対象電源を一覧表示できること 変更した発電計画・発電上限の変更前後の値を確認できること 同一系統コードで複数の発電計画・発電上限が広域機関システムに提出されている(複数の事業者が同一の系統コードの発電計画・発電上限を提出している)場合、それぞれの発電計画・発電上限を表示できること 	オンライン	

No	業務	機能分類	機能名	処理	処理方式	特記事項
9		アセスメント管理(容量停止計画(安定・変動単独))	発電計画・発電上限変更	<ul style="list-style-type: none"> 既に登録されている発電計画・発電上限を選択し、画面上で値を変更できること 発電計画・発電上限を変更した場合、広域機関と容量提供事業者にメール通知できること 発電計画・発電上限の変更が妥当と判断できる場合、変更内容を承認して、変更内容の数値をアセスメント用の値としてシステムに反映できること <p>補足説明：発電計画・発電上限を実需給月の翌月に広域機関システムから連携するため、広域機関システム側で発電計画・発電上限が修正済みであり、通常運用では発電計画・発電上限は変更されないと想定されることから、もし容量提供事業者側が発電計画・発電上限を変更した場合、変更した発電計画・発電上限を確認してからシステムに登録する処理</p>	オンライン	
10	発電計画・発電上限取消		<ul style="list-style-type: none"> 発電計画・発電上限を取消できること 発電計画・発電上限を取消した場合、広域機関と容量提供事業者にメール通知できること 	オンライン		
11	差替先容量停止計画審査照会		<ul style="list-style-type: none"> 差替契約で複数の差替元電源が一つの差替先電源と契約している場合、複数の差替元電源の容量提供事業者が、差替先電源の容量停止計画を提出することとなっているために、提出された容量停止計画が平仄が取れていない可能性が有る、そのため、提出された容量停止計画の間で平仄（整合性）が取れていることが確認できること 複数の差替元電源が一つの差替先電源と契約している電源（差替先から見て、複数の差替元がある場合）を一覧表示できること 複数の差替元電源が一つの差替先電源と契約している電源の一覧表示において、差替元の容量停止計画の未提出が存在することが表示できること 複数の差替元電源が一つの差替先電源と契約している電源の一覧表示において、差替元の容量停止計画の未提出の容量提供事業者を表示できること 複数の差替元電源が一つの差替先電源と契約している電源の一覧表示において、容量停止計画が同一で、整合性が取れていることを表示できること 複数の差替元電源が一つの差替先電源と契約している電源の一覧表示において、容量停止計画が相違している場合、不整合と表示できること 不整合の容量停止計画を詳細を表示できること 登録された差替先の容量停止計画の整合性審査結果を確認するために、審査状況、審査結果（合格、不合格等）を一覧表示できること 審査状況は、広域機関内の審査状況を示すため、広域機関のみ表示できること（例：審査済、承認済、反映済は、広域機関だけに表示できること） 審査結果は、広域機関の審査結果を示すため、広域機関と容量提供事業者に表示できること（例：一時保存、仮申込、申込済、審査中、合格、不合格、取下げ） 審査結果が不合格であることを確認できること 審査結果にコメントが有れば、コメント内容を確認できること 	オンライン		
12	差替先容量停止計画審査登録		<ul style="list-style-type: none"> 差替元が提出した差替先の容量停止計画重複の整合性確認して、整合性が確認できれば合格として、審査結果を登録できること 差替元が提出した差替先の容量停止計画重複の整合性を確認して、整合性が確認できなければ不合格として、審査結果を登録できること 審査結果には、容量提供事業者に通知できるコメント欄、承認者に報告できるコメント欄、内部用のコメント欄を設け、必要に応じて入力できること 	オンライン		
13	差替先容量停止計画審査承認		<ul style="list-style-type: none"> 差替先の容量停止計画の審査結果の合格が妥当な場合、審査結果の合格を承認できること 差替先の容量停止計画の審査結果の不合格が妥当な場合、審査結果の不合格を承認できること 当該プロセスの後の判定/分岐の後に、否認と有るが、承認者が審査状況を審査中に戻せること 不合格とした場合、差替元の容量提供事業者と広域機関に審査結果が不合格であることをメール通知できること 合格とした場合、差替元の容量提供事業者と広域機関に審査結果が合格であることをメール通知できること（業務プロセス上に無いが、機能として設ける） 	オンライン		
14	差替先配分供給力照会		<ul style="list-style-type: none"> 年度などを指定して、容量市場システムに登録した差替先から配分された供給力を一覧表示できること 一覧表示からCSVファイルで抽出できること 差替先から配分された供給力の詳細情報を参照できること 	オンライン		
15	差替先配分供給力変更		<ul style="list-style-type: none"> 差替先から配分された供給力を変更できること 差替契約の差替容量を超えた差替先から配分された供給力は登録できないため、エラーとすること 	オンライン		
16	差替先配分供給力取消		<ul style="list-style-type: none"> 差替先から配分された供給力を取消できること 	オンライン		
17	差替先配分供給力審査照会		<ul style="list-style-type: none"> 登録された差替先の配分方法の審査結果を確認するために、審査状況、審査結果（合格、不合格等）を一覧表示できること 審査状況は、広域機関内の審査状況を示すため、広域機関のみ表示できること（例：審査済、承認済、反映済は、広域機関だけに表示できること） 審査結果は、広域機関の審査結果を示すため、広域機関と容量提供事業者に表示できること（例：一時保存、仮申込、申込済、審査中、合格、不合格、取下げ） 差替先から配分された供給力を登録した容量提供事業者を一覧表示できること 差替先から配分された供給力を登録していない容量提供事業者を一覧表示できること 差替先から配分された供給力を登録した容量提供事業者を一覧表示するときに、年度、需給月、容量提供事業者、電源種別、電源等識別番号などを指定できること 差替容量と差替先から配分された供給力を審査できるように、電源等識別番号毎に比較した結果を詳細情報を表示できること 【確認中】一つの差替先が複数の差替元に電源が提供できる最大値を配分する場合、差替先の供給力の最大値を超過して配分出来ないため、当該チェックを実施できること 審査結果が不合格であることを確認できること 審査結果にコメントが有れば、コメント内容を確認できること 	オンライン		
18	差替先配分供給力審査登録		<ul style="list-style-type: none"> 差替容量と差替先から配分された供給力を比較して同量か、差替容量が上回る場合、合格として審査結果を登録できること 差替容量と差替先から配分された供給力を比較して、差替容量が下回る場合、不合格として審査結果を登録できること 審査結果は、容量提供事業者に通知できるコメント欄、承認者に報告できるコメント欄、内部用のコメント欄を設け、必要に応じて入力できること 	オンライン		
19	差替先配分供給力審査承認		<ul style="list-style-type: none"> 差替先の配分方法の審査結果の合格が妥当な場合、審査結果の合格を承認できること 差替先の配分方法の審査結果の不合格が妥当な場合、審査結果の不合格を承認できること 審査結果の合格、不合格を一括して、承認できること 当該プロセスの後の判定/分岐の後に、否認と有るが、承認者が審査状況を審査中に戻せること 不合格とした場合、容量提供事業者と広域機関に審査結果が不合格であることをメール通知できること 合格とした場合、容量提供事業者と広域機関に審査結果が合格であることをメール通知できること（業務プロセス上に無いが、機能として設ける） 	オンライン		

No	業務	機能分類	機能名	処理	処理方式	特記事項
20			容量停止計画提出時期審査照会	<ul style="list-style-type: none"> ・実需給年度に実需給年度中に提出された容量停止計画において、容量停止計画期間が一定日数以上（2週間以上）である容量停止計画を一覧表示できること ・容量停止計画期間については、任意の日数を指定できること ・登録された容量停止計画の提出時期の妥当性審査結果を確認するために、審査状況、審査結果（合格、不合格等）を一覧表示できること ・審査状況は、広域機関内の審査状況を示すため、広域機関のみ表示できること（例：審査済、承認済、反映済は、広域機関だけに表示できること） ・審査結果は、広域機関の審査結果を示すため、広域機関と容量提供事業者に表示できること（例：一時保存、仮申込、申込済、審査中、合格、不合格、取下げ） ・容量停止計画の提出時期の審査結果の合格の内容を確認できること ・容量停止計画の提出時期の審査結果の不合格の内容を確認できること ・コメントが有れば、コメント内容を確認できること 	オンライン	
21			アセスメント実施(容量停止計画(安定・変動単独))	<ul style="list-style-type: none"> ・算定指示されたアセスメント種別のリクワイアメント未達成コマ、未達成量を算定するための算定要素を取得できること ・直近までの算定結果と算定要素を履歴として参照できること ・算定指示されたアセスメント種別の事前処理が完了していることを確認できること（例えば、安定電源・変動電源（単独）の場合、容量停止計画の提出期限の到来、発電計画・発電上限の修正完了、差替先容量停止計画の整合性審査完了、差替先供給力配分審査の完了など） ・アセスメント種別を指定して、リクワイアメント未達成コマ、未達成量を算定できること、再算定できること ※算定の詳細は業務仕様書「リクワイアメント未達成コマの算定・累積」に従う。 ・特定の容量提供事業者のリクワイアメント未達成コマ、未達成量を算定できること、再算定できること ・アセスメント未達成コマ、未達成量の算定処理は、オンラインバッチか、または処理件数が多い場合、夜間バッチで算定できること（バッチ処理の場合、日程が登録できること） ・前月未までの累積しているリクワイアメント未達成コマに、今回算出したリクワイアメント未達成コマを加えて、リクワイアメント未達成コマを算出できること ・実需給年度の累積リクワイアメント未達成コマ数が8,640コマ（180日相当）までは、ペナルティ通知の対象外とできること ・アセスメントを実施した時点で、事業者は対象月のアセスメントの諸元データを登録・変更できないこと(ただし異議申立等によりアセスメント諸元データを修正する必要がある場合は、広域機関がロックを解除している間のみ事業者が修正できること) 	バッチまたはオンラインバッチ	
22			未達成状況照会	<ul style="list-style-type: none"> ・リクワイアメント未達成コマが発生した電源を一覧表示できること ・発生したリクワイアメント未達成コマを一覧表示できること ・リクワイアメント未達成コマが発生した電源の詳細情報を表示できること ・リクワイアメント未達成コマの算定要素の詳細情報を表示できること 	オンライン	
23			未達成状況通知	<ul style="list-style-type: none"> ・リクワイアメント未達成コマが発生した電源について未達成状況を確認した後に、容量提供事業者と広域機関に容量停止計画リクワイアメント未達成（安定・変動単独）発生をメール通知できること ・リクワイアメント未達成コマが発生した電源について、一括してメールを通知できること ・未達成通知は、容量提供事業者毎と複数の容量提供事業者を選択して一括でも通知できること 	オンライン	
24			容量停止計画提出時期審査登録	<ul style="list-style-type: none"> ・容量停止計画の提出時期の妥当性が確認できれば合格として、審査結果を登録できること ・容量停止計画の提出時期の妥当性を確認して、整合性が確認できなければ不合格として、審査結果を登録できること ・審査結果には、容量提供事業者に通知できるコメント欄、承認者に報告できるコメント欄、内部用のコメント欄を設け、必要に応じて入力できること 	オンライン	
25			容量停止計画提出時期審査承認	<ul style="list-style-type: none"> ・容量停止計画の提出時期の審査結果の合格が妥当な場合、審査結果の合格を承認できること ・容量停止計画の提出時期の審査結果の不合格が妥当な場合、審査結果の不合格を承認できること ・当該プロセスの後の判定/分岐の後に、否認と有るが、承認者が審査状況を審査中に戻せること ・不合格とした場合、差替元の容量提供事業者と広域機関に審査結果が不合格であることをメール通知できること ・合格とした場合、差替元の容量提供事業者と広域機関に審査結果が合格であることをメール通知できること（業務プロセス上に無いが、機能として設ける） 	オンライン	
26			発電量調整受電電力量照会	<ul style="list-style-type: none"> ・年度などを指定して、容量市場システムに登録した発電量調整受電電力量を一覧表示できること ・一覧表示からCSVファイルで抽出できること ・リリース毎の発電量調整受電電力量をファイル形式で添付できること ・発電量調整受電電力量の詳細情報を参照できること ・必要に応じてコメント、通知/連絡用のファイル添付ができること 	オンライン	
27			発電量調整受電電力量変更	<ul style="list-style-type: none"> ・発電量調整受電電力量を変更できること ・変更した場合、広域機関と容量提供事業者にメール通知できること ・差替契約の差替容量を超えた発電量調整受電電力量は登録できないため、エラーとすること 	オンライン	
28			発電量調整受電電力量取消	<ul style="list-style-type: none"> ・発電量調整受電電力量を取消できること ・取消した場合、広域機関と容量提供事業者にメール通知できること 	オンライン	
29			発電量調整受電電力量審査照会	<ul style="list-style-type: none"> ・差替先の発電量調整受電電力量を提出した容量提供事業者を一覧表示できること ・差替先の発電量調整受電電力量を提出していない容量提供事業者を一覧表示できること ・差替先の発電量調整受電電力量を登録した容量提供事業者を一覧表示するときに、年度、需給月、容量提供事業者、電源種別、電源等識別番号などを指定できること ・差替先の発電量調整受電電力量を審査できるように、電源等識別番号毎に比較した結果を詳細情報を表示できること ・【確認中】一つの差替先が複数の差替元に電源が提供できる最大値をを配分する場合、差替先の供給力の最大値を超過して配分出来ないため、当該チェックを実施できること ・登録された差替先の配分方法の審査結果を確認するために、審査状況、審査結果（合格、不合格等）を一覧表示できること ・審査状況は、広域機関内の審査状況を示すため、広域機関のみ表示できること（例：審査済、承認済、反映済は、広域機関だけに表示できること） ・審査結果は、広域機関の審査結果を示すため、広域機関と容量提供事業者に表示できること（例：一時保存、仮申込、申込済、審査中、合格、不合格、取下げ） ・審査結果が不合格であることを確認できること ・審査結果にコメントが有れば、コメント内容を確認できること 	オンライン	
30			発電量調整受電電力量審査登録	<ul style="list-style-type: none"> ・差替容量と差替先から配分された発電量調整受電電力量を比較して同量か、差替容量が上回る場合、合格として審査結果を登録できること ・差替容量と差替先から配分された発電量調整受電電力量を比較して、差替容量が下回る場合、不合格として審査結果を登録できること ・審査結果は、容量提供事業者に通知できるコメント欄、承認者に報告できるコメント欄、内部用のコメント欄を設け、必要に応じて入力できること 	オンライン	

No	業務	機能分類	機能名	処理	処理方式	特記事項
31	リクワイアメント・アセスメント	アセスメント管理(容量停止計画(変動アグリ))	発電量調整受電電力量審査承認	<ul style="list-style-type: none"> ・差替先の配分方法の審査結果の合格が妥当な場合、審査結果の合格を承認できること ・差替先の配分方法の審査結果の不合格が妥当な場合、審査結果の不合格を承認できること ・審査結果の合格、不合格を一括して、承認できること ・差替元が複数の場合、差替先発電量調整受電電力量審査において、複数の差替元を同時に承認できること（審査結果が一括して入力できる） ・当該プロセスの後の判定/分岐の後に、否認と有るが、承認者が審査状況を審査中に戻せること ・不合格とした場合、容量提供事業者と広域機関に審査結果が不合格であることをメール通知できること ・合格とした場合、容量提供事業者と広域機関に審査結果が合格であることをメール通知できること（業務プロセス上に無いが、機能として設ける） 	オンライン	
32			発電量調整受電電力量登録値調査対象電源選定	<ul style="list-style-type: none"> ・発電量調整受電電力量登録値調査の確認対象の母数となる電源を一覧表示できること ・発電量調整受電電力量登録値調査の対象とする電源としてエリア毎に一電源をランダムに選定できること。 ・一度ランダムに指定された電源は、次回から対象外とできること、またランダムに選定した1電源を任意の電源に変更できること、全電源も対象とできること 	オンライン	
33			発電量調整受電電力量登録値調査照会	<ul style="list-style-type: none"> ・発電量調整受電電力量の提出依頼先の一覧を表示できること ・リリース毎の発電量調整受電電力量の提出を依頼できること ・リリース毎の発電量調整受電電力量の提出依頼の内容を確認できること ・登録された発電量調整受電電力量の審査結果を確認するために、審査状況、審査結果（合格、不合格等）を一覧表示できること ・審査状況は、広域機関内の審査状況を示すため、広域機関のみ表示できること（例：審査済、承認済、反映済は、広域機関だけに表示できること） ・審査結果は、広域機関の審査結果を示すため、広域機関と容量提供事業者に表示できること（例：一時保存、仮申込、申込済、審査中、合格、不合格、取下げ） ・サンプルチェック再依頼対応、発電量調整受電電力量の提出依頼の内容を確認できること ・サンプルチェック結果、発電量調整受電電力量の受領（合格）の内容を確認できること ・コメントが有れば、コメント内容を確認できること 	オンライン	
34			発電量調整受電電力量登録値調査結果登録	<ul style="list-style-type: none"> ・提出された発電量調整受電電力量の内容を確認し、審査結果として合格または不合格を登録できること ・審査結果は、容量提供事業者へ通知できるコメント欄、承認者に報告できるコメント欄、内部用のコメント欄を設け、必要に応じて入力できること 	オンライン	
35			発電量調整受電電力量登録値調査結果承認	<ul style="list-style-type: none"> ・発電量調整受電電力量の審査結果の合格が妥当な場合、審査結果の合格を承認できること ・発電量調整受電電力量の審査結果の不合格が妥当な場合、審査結果の不合格を承認できること ・審査結果の合格、不合格を一括して、承認できること ・当該プロセスの後の判定/分岐の後に、否認と有るが、承認者が審査状況を審査中に戻せること ・不合格とした場合、容量提供事業者と広域機関に審査結果が不合格であることをメール通知できること ・合格とした場合、容量提供事業者と広域機関に審査結果が合格であることをメール通知できること（業務プロセス上に無いが、機能として設ける） 	オンライン	
36		アセスメント実施(容量停止計画(変動アグリ))	<ul style="list-style-type: none"> ・算定指示されたアセスメント種別のリクワイアメント未達成コマ、未達成量を算定するための算定要素を取得できること ・直近までの算定結果と算定要素を履歴として参照できること ・算定指示されたアセスメント種別の事前処理が完了していることを確認できること（例えば、安定電源・変動電源（単独）の場合、容量停止計画の提出期限の到来、発電計画・発電上限の修正完了、差替先容量停止計画の整合性審査完了、差替先供給力配分審査の完了など） ・アセスメント種別を指定して、リクワイアメント未達成コマ、未達成量を算定できること、再算定できること ※算定の詳細は業務仕様書「リクワイアメント未達成コマの算定・累積」に従う。 ・特定の容量提供事業者のリクワイアメント未達成コマ、未達成量を算定できること、再算定できること ・アセスメント未達成コマ、未達成量の算定処理は、オンラインバッチか、または処理件数が多い場合、夜間バッチで算定できること（バッチ処理の場合、日程が登録できること） ・前月未までの累積しているリクワイアメント未達成コマに、今回算出したリクワイアメント未達成コマを加えて、リクワイアメント未達成コマを算出できること ・実需給年度の累積リクワイアメント未達成コマ数が8,640コマ（180日相当）までは、ペナルティ通知の対象外とできること ・アセスメントを実施した時点で、事業者は対象月のアセスメントの諸元データを登録・変更できないこと(ただし異議申立等によりアセスメント諸元データを修正する必要がある場合は、広域機関がロックを解除している間のみ事業者が修正できること) 	バッチまたはオンラインバッチ		
37		発電余力算出	<ul style="list-style-type: none"> ・発電上限とアセスメント対象容量の内小さい値から発電計画をマイナスして、自動的に余力の算定ができること ・広域機関システムから発電計画・発電上限を容量市場システムの発電計画・電源が提供できる供給力の最大値（発電上限）として取込んだ時、自動的に余力を算定できること ・発電計画・発電上限を訂正・取消時に合わせて、余力を自動的に算定できること 	オンライン		
38		市場応札量等照会	<ul style="list-style-type: none"> ・年度などを指定して、容量市場システムに登録した市場応札量を一覧表示できること ・一覧表示からCSVファイルで抽出できること ・市場応札量の詳細情報を参照できること ・容量市場システムに市場応札量等を登録した容量提供事業者を一覧表示できること ・容量市場システムに市場応札量等を登録していない容量提供事業者を一覧表示できること 	オンライン		
39		市場応札量等変更	<ul style="list-style-type: none"> ・市場応札量を変更できること ・差替契約を締結している場合、差替先の市場応札量、発電計画(発電上限)、および差替容量も変更できること ・変更した場合、広域機関と容量提供事業者にメール通知できること ・差替契約の差替容量を超えた差替先から配分された供給力は登録できないため、エラーとすること 	オンライン		
40		市場応札量等取消	<ul style="list-style-type: none"> ・市場応札量を取消できること ・差替契約を締結している場合、差替先の市場応札量、発電計画(発電上限)、および差替容量も取消できること ・取消した場合、広域機関と容量提供事業者にメール通知できること 	オンライン		

No	業務	機能分類	機能名	処理	処理方式	特記事項
41		アセスメント管理(市場応札)	差替先応札容量未達成量審査照会	<ul style="list-style-type: none"> ・差替契約で複数の差替元電源が一つの差替先電源と契約している場合、複数の差替元電源の容量提供事業者が、差替先電源の市場応札量を提出することとなっているために、提出された市場応札量が平仄が取れていない可能性が有る、そのため、提出された市場応札量の間で平仄（整合性）が取れていることが確認できること ・複数の差替元電源が一つの差替先電源と契約している電源（差替先から見て、複数の差替元がある場合）を一覧表示できること ・複数の差替元電源が一つの差替先電源と契約している電源の一覧表示において、差替元の市場応札量の未提出が存在することが表示できること ・複数の差替元電源が一つの差替先電源と契約している電源の一覧表示において、差替元の市場応札量の未提出の容量提供事業者を表示できること ・複数の差替元電源が一つの差替先電源と契約している電源の一覧表示において、市場応札量が同一で、整合性が取れていることを表示できること ・複数の差替元電源が一つの差替先電源と契約している電源の一覧表示において、市場応札量が相違している場合、不整合と表示できること ・不整合の市場応札量を詳細を表示できること ・市場応札量が差替容量を超える容量提供事業者を一覧表示できること ・市場応札量が差替先の余力を超えている容量提供事業者を一覧表示できること ・容量市場システムに登録された値(差替容量、差替計画、市場応札量)の合計が、広域機関システムに登録された値を超える容量提供事業者を一覧表示できること ・市場応札量を詳細表示できること ・差替先の市場応札量・リクワイアメント未達成量の審査結果を確認するために、審査状況、審査結果（合格、不合格等）を一覧表示できること ・審査状況は、広域機関内の審査状況を示すため、広域機関のみ表示できること（例：審査済、承認済、反映済は、広域機関だけに表示できること） ・審査結果は、広域機関の審査結果を示すため、広域機関と容量提供事業者に表示できること（例：一時保存、仮申込、申込済、審査中、合格、不合格、取下げ） ・事業者が、審査結果が合格であることを確認できること ・事業者が、審査結果が不合格であることを確認できること ・審査結果にコメントが有れば、コメント内容を確認できること 	オンライン	
42			アセスメント実施（市場応札）	<ul style="list-style-type: none"> ・算定指示されたアセスメント種別のリクワイアメント未達成コマ、未達成量を算定するための算定要素を取得できること ・直近までの算定結果と算定要素を履歴として参照できること ・算定指示されたアセスメント種別の事前処理が完了していることを確認できること（例えば、安定電源・変動電源（単独）の場合、容量停止計画の提出期限の到来、発電計画・発電上限の修正完了、差替先容量停止計画の整合性審査完了、差替先供給力配分審査の完了など） ・アセスメント種別を指定して、リクワイアメント未達成コマ、未達成量を算定できること、再算定できること ※算定の詳細は業務仕様書「リクワイアメント未達成量の算定」に従う。 ・特定の容量提供事業者のリクワイアメント未達成コマ、未達成量を算定できること、再算定できること ・アセスメント未達成コマ、未達成量の算定処理は、オンラインバッチか、または処理件数が多い場合、夜間バッチで算定できること（バッチ処理の場合、日程が登録できること） ・アセスメントを実施した時点で、事業者は対象月のアセスメントの諸元データを登録・変更できないこと（ただし異議申立等によりアセスメント諸元データを修正する必要がある場合は、広域機関がロックを解除している間のみ事業者が修正できること） 	バッチまたはオンラインバッチ	
43			差替先応札容量未達成量審査登録	<ul style="list-style-type: none"> ・差替先の市場応札量とリクワイアメント未達成量の審査結果を合格として登録できること ・差替先の市場応札量とリクワイアメント未達成量の審査結果を不合格として登録できること ・審査結果は、容量提供事業者に通知できるコメント欄、承認者に報告できるコメント欄、内部用のコメント欄を設け、必要に応じて入力できること 	オンライン	
44			差替先応札容量未達成量審査承認	<ul style="list-style-type: none"> ・差替先の市場応札量・リクワイアメント未達成量の審査結果の合格が妥当な場合、審査結果の合格を承認できること ・差替先の市場応札量・リクワイアメント未達成量の審査結果の不合格が妥当な場合、審査結果の不合格を承認できること ・審査結果の合格、不合格を一括して、承認できること ・当該プロセスの後の判定/分岐の後に、否認と有るが、承認者が審査状況を審査中に戻せること ・不合格とした審査結果が反映される場合、容量提供事業者と広域機関に審査結果が不合格であることをメール通知できること ・審査結果の合格を承認した場合、リクワイアメント未達成量を確定できること ・合格とした審査結果を反映される場合、容量提供事業者と広域機関に審査結果が合格であることをメール通知できること（業務プロセス上に無いが、機能として設ける） 	オンライン	
45			応札状況調査対象電源選定	<ul style="list-style-type: none"> ・市場応札量等を登録した容量提供事業者の中から応札状況調査対象をエリア別にランダムに1電源または任意に選定できること ・一度ランダムに指定された電源は、次回から対象外とできること、またランダムに選定した1電源を任意の電源に変更できること、全電源も対象とできること 	オンライン	
46			応札状況調査照会	<ul style="list-style-type: none"> ・応札状況調査の対象電源に対して、リクワイアメント未達成量(仮)を通知できること ・応札状況調査時に容量提供事業者への依頼理由、また内部用に必要に応じてコメントできること ・応札状況調査実施先には、リクワイアメント未達成量(仮)が発生したことを、容量提供事業者と広域機関にメール通知できること ・応札状況調査は、必要に応じて実施するために、複数電源の選定、また実施しないこともある ・応札状況調査結果の対象電源一覧を表示できること ・差替先の市場応札量等・リクワイアメント未達成量の審査において、合格した対象電源一覧を表示できること ・応札状況調査結果のリクワイアメント未達成量の異議申立の結果を記録、登録することができること ・差替先の市場応札量等・リクワイアメント未達成量の審査において合格した対象電源一覧に対して、合格を容量提供事業者と広域機関にメール通知できること ・異議申立の妥当性審査結果が合格/不合格をした場合、アセスメント結果を容量提供事業者と広域機関にメール通知できること ・応札状況調査結果、リクワイアメント未達成量の異議申立の受領（合格）の内容を確認できること ・コメントが有れば、コメント内容を確認できること 	オンライン	
47			電源等情報照会	<ul style="list-style-type: none"> ・需給対象年度、需給月のアセスメント対象電源の発電方式を一覧表示できること ・発電方式を指定して対象となる電源を一覧で確認できること ・個別の電源等詳細情報を確認できること ・電源種別が揚水の運転継続時間を一覧表示できること ・需給ひっ迫のおそれのコマ数（時間）より運転継続時間に短い揚水を一覧表示できること ・需給ひっ迫のおそれのコマ数（時間）より運転継続時間に長い揚水を一覧表示できること 	オンライン	
48			供給指示対応実績照会	<ul style="list-style-type: none"> ・発電計画・発電量調整受電電力量を一覧表示できること ・発電計画・発電量調整受電電力量を一覧表示するときに、年度、需給月などを指定できること ・一覧表示からCSVファイルで抽出できること ・発電計画・発電量調整受電電力量の詳細情報を参照できること ・供給指示アセスメント用データの報告対象電源を一覧表示できること ・供給指示アセスメント用データの報告済電源、未報告電源を一覧表示できること ・供給指示アセスメント用データの詳細情報を表示できること ・【確認中】一つの差替先が複数の差替元に電源が提供できる最大値をを配分する場合、差替先の供給力の最大値を超過して配分出来ないので、当該チェックを実施できること ・広域機関(作業者)が、発電量調整受電電力量が確定したことを事業者に対して通知できること。 ・事業者が、発電量調整受電電力量の確定通知を受領できること。 	オンライン	

No	業務	機能分類	機能名	処理	処理方式	特記事項
49		アセスメント管理(供給指示)	供給指示対応実績変更	<ul style="list-style-type: none"> ・発電計画・発電量調整受電電力量を変更できること ・発電計画・発電量調整受電電力量を変更した場合、広域機関と容量提供事業者にメール通知できること ・差替契約の差替容量を超えた発電量調整受電電力量は登録できないため、エラーとすること 	オンライン	
50	供給指示対応実績取消		<ul style="list-style-type: none"> ・発電計画・発電量調整受電電力量を取消できること ・発電計画・発電量調整受電電力量を取消した場合、広域機関と容量提供事業者にメール通知できること 	オンライン		
51	供給指示対応実績確認対象電源選定		<ul style="list-style-type: none"> ・一般送配電事業者との供給実績確認の対象電源を一覧表示できること ・一般送配電事業者との供給実績確認の対象済電源、未対象電源を一覧表示できること ・供給指示対応実績の確認対象の母数となる電源を一覧表示できること ・一般送配電事業者との供給実績確認の対象電源を選定できること ・供給指示を受けた容量提供事業者の中から実績確認対象をエリア別にランダムに1電源または任意に選定できること ・一度ランダムに指定された電源は、次回から対象外とできること、またランダムに選定した1電源を任意の電源に変更できること、全電源も対象とできること 	オンライン		
52	供給指示対応実績確認結果登録		<ul style="list-style-type: none"> ・一般送配電事業者から提供された実績と事業者報告値の確認結果を登録できること 	オンライン		
53	供給指示対応実績確認照会		<ul style="list-style-type: none"> ・容量提供事業者の提出内容を確認するため、容量提供事業者から提出された発電量調整受電電力量と、一般送配電事業者から提供された発電量調整受電電力量を突合した結果を確認できること ・実績確認の対象電源に対して、発電量調整受電電力量の修正依頼を通知できること ・実績確認時に容量提供事業者への依頼理由、また内部用に必要に応じてコメントできること ・事業者が発電量調整受電電力量の修正依頼を確認できること ・コメントが有れば、コメント内容を確認できること 	オンライン		
54		アセスメント管理(発動指令)	アセスメント実施(供給指示)	<ul style="list-style-type: none"> ・算定指示されたアセスメント種別のリクワイアメント未達成コマ、未達成量を算定するための算定要素を取得できること ・直近までの算定結果と算定要素を履歴として参照できること ・算定指示されたアセスメント種別の事前処理が完了していることを確認できること(例えば、安定電源・変動電源(単独)の場合、容量停止計画の提出期限の到来、発電計画・発電上限の修正完了、差替先容量停止計画の整合性審査完了、差替先供給力配分審査の完了など) ・アセスメント種別を指定して、リクワイアメント未達成コマ、未達成量を算定できること、再算定できること ※算定の詳細は業務仕様書「リクワイアメント達成/未達成の判断」に従う。 ・特定の容量提供事業者のリクワイアメント未達成コマ、未達成量を算定できること、再算定できること ・アセスメント未達成コマ、未達成量の算定処理は、オンラインバッチか、または処理件数が多い場合、夜間バッチで算定できること(バッチ処理の場合、日程が登録できること) ・アセスメントを実施した時点で、事業者は対象月のアセスメントの諸元データを登録・変更できないこと(ただし異議申立等によりアセスメント諸元データを修正する必要がある場合は、広域機関がロックを解除している間のみ事業者が修正できること) 	バッチまたはオンラインバッチ	
55	発動指令アセスメントデータ照会		<ul style="list-style-type: none"> ・年度などを指定して、容量市場システムに登録した発動指令アセスメントデータを一覧表示できること ・一覧表示からCSVファイルで抽出できること ・発動指令アセスメントデータを登録し、広域機関への審査の申込状況を確認できること ・発動指令アセスメントデータの詳細情報を参照できること ・発動指令アセスメント用データの報告が必要な容量提供事業者を一覧表示できること ・発動指令アセスメント用データを報告していない容量提供事業者を一覧表示できること ・発動指令アセスメント用データを報告している容量提供事業者を一覧表示できること ・発動指令アセスメント用データを報告した容量提供事業者を一覧表示するときに、年度、需給月、容量提供事業者、電源種別、電源等識別番号などを指定できること ・発動指令アセスメント用データを審査できるように、提出情報の詳細情報を表示できること ・【確認中】一つの差替先が複数の差替元に電源が提供できる最大値をを配分する場合、差替先の供給力の最大値を超過して配分出来ないため、当該チェックを実施できること ・発動実績回数を一覧表示できること ・エリア毎の発動実績回数を一覧表示できること ・発動指令毎の詳細情報を表示できること 	オンライン		
56	発動指令アセスメントデータ変更		<ul style="list-style-type: none"> ・発動指令アセスメントデータを変更できること ・変更した場合、広域機関と容量提供事業者にメール通知できること ・差替契約の差替容量を超えた発電量調整受電電力量は登録できないため、エラーとすること 	オンライン		
57	発動指令アセスメントデータ取消		<ul style="list-style-type: none"> ・発動指令アセスメントデータを取消できること ・取消した場合、広域機関と容量提供事業者にメール通知できること 	オンライン		
58	発動指令回数登録		<ul style="list-style-type: none"> ・エリア毎の一般送配電事業者の発動指令回数と対象となった電源を登録できること ・発動指令回数を登録した場合、発電指令対象の容量提供事業者と広域機関にメール通知できること 	オンラインまたはオンラインバッチ		
59	ベースライン算定用データ抽出		<ul style="list-style-type: none"> ・容量提供事業者から受領した発動指令アセスメントに必要なデータを抽出できること ・電源等リストの添付ファイル(事業者が登録した発動指令アセスメントデータのファイル)を一括でダウンロードできること 	オンライン		
60	ベースライン算定結果取込		<ul style="list-style-type: none"> ・ベースライン等算定ツールにて算定したベースライン、発動実績、突合結果を容量市場システムへ取り込むことができること ・ベースライン等算定ツールから連携された情報のうち、リスト合計の情報はシステムにデータを登録できること。リソース単位の情報はファイル添付することとし、ファイルをダウンロードすることでリソース単位の情報を確認できること 	オンラインまたはオンラインバッチ		
61	発動指令突合結果照会		<ul style="list-style-type: none"> ・ベースライン等算定ツールで算定したリスト合計の値(広域算定値)、アセスメント用データのリスト合計の発動実績報告値(事業者報告値)、およびそれらを突合した結果(リスト合計/リソース単位)を照会できること ・計算値と報告データを比較して、報告データと計算値が一致しない突合結果を一覧表示できること(再提出依頼要データ) ・計算値と報告データを比較して、報告データと計算値が一致する突合結果を一覧表示できること(判定作業用データ) ・ベースライン等算定ツールとアセスメント用データの詳細情報を表示できること ・発動指令アセスメント対象の一覧を表示できること ・発動指令アセスメント対象の容量提供事業者を表示できること ・突合結果(不一致の内容)を確認できること 	オンライン		
62	発動指令突合結果通知		<ul style="list-style-type: none"> ・報告データと計算値が一致しない容量提供事業者へ対して、結果を通知することができること ・報告データと計算値の突合結果が不一致であることを、容量提供事業者と広域機関へメール通知できること ・再提出を依頼する容量提供事業者に、一括してメールを通知できること ・異議申立の有無、異議申立の審査の結果を記録・管理できること 	オンライン		

No	業務	機能分類	機能名	処理	処理方式	特記事項
63			アセスメント実施（発動指令）	<ul style="list-style-type: none"> ・算定指示されたアセスメント種別のリクワイアメント未達成コマ、未達成量を算定するための算定要素を取得できること ・直近までの算定結果と算定要素を履歴として参照できること ・算定指示されたアセスメント種別の事前処理が完了していることを確認できること（例えば、安定電源・変動電源（単独）の場合、容量停止計画の提出期限の到来、発電計画・発電上限の修正完了、差替先容量停止計画の整合性審査完了、差替先供給力配分審査の完了など） ・アセスメント種別を指定して、リクワイアメント未達成コマ、未達成量を算定できること、再算定できること ※算定の詳細は業務仕様書「リクワイアメント未達成量の算定」に従う。 ・特定の容量提供事業者のリクワイアメント未達成コマ、未達成量を算定できること、再算定できること ・アセスメント未達成コマ、未達成量の算定処理は、オンラインバッチか、または処理件数が多い場合、夜間バッチで算定できること（バッチ処理の場合、日程が登録できること） ・アセスメントを実施した時点で、事業者は対象月のアセスメントの諸元データを登録・変更できないこと（ただし異議申立等によりアセスメント諸元データを修正する必要がある場合は、広域機関がロックを解除している間のみ事業者が修正できること） 	バッチまたはオンラインバッチ	
64		アセスメント管理(共通)	一括登録・変更	<ul style="list-style-type: none"> ・容量市場システムにCSVファイルで一括登録・変更することができること(対象：容量停止計画、発電計画・発電上限、差替先から配分された供給力（電源が提供できる供給力の最大値）、発電量調整受電電力量、市場応札量、発動指令アセスメント用データ） ※一括登録された情報のうち、リスト合計の情報はシステムにデータを登録できること。リソース単位の情報はファイル添付することし、ファイルをダウンロードすることでリソース単位の情報を確認できること ・広域機関システムの発電計画・発電上限を容量市場システムの発電計画・発電上限として容量提供事業者に提示できること（実需給月の翌月10日頃） ・広域機関システムの発電計画・発電上限について、系統コードで紐づけて容量市場システムに登録できること ・同一系統コードで複数の発電計画・発電上限が広域機関システムに提出されている(複数の事業者が同一の系統コードの発電計画・発電上限を提出している)場合、それぞれの発電計画・発電上限を容量市場システムに登録できること ・電源等情報間で系統コードが重複する場合、該当する詳細情報の設備容量比で広域機関システムから抽出したアセスメント諸元(発電計画・発電上限等)を按分したうえで容量市場システムに登録できること ・容量市場システムに広域機関指定のフォーマットに発電量調整受電電力量を取りまとめ、一月分（1日48コマ、30分単位）をCSVファイルで一括登録・変更することができること（翌々月中旬(第10営業日)） ・容量市場システムに市場応札量を取りまとめ、一月分（1日48コマ、30分単位）をCSVファイルで一括登録・変更することができること（翌月第10営業日頃） ・差替契約の差替容量を超えた差替先から配分された供給力は登録できないため、エラーとすること ・差替契約の差替容量を超えた発電量調整受電電力量は登録できないため、エラーとすること ・ファイルアップロード時のエラー内容を確認できること ・アップロードしたファイルが正常に容量市場システムに登録できた場合、容量提供事業者と広域機関にメール通知できること 	オンラインバッチ	
65			一括登録・変更照会	<ul style="list-style-type: none"> ・アップロードしたファイルが正常に容量市場システムに登録できたことを確認できること ・ファイルアップロード時のエラー内容を確認できること ・DB登録時にエラーが発生したエラー内容を確認するためにCSVファイルで取得できること 	オンラインバッチ	
66			アセスメント結果照会	<ul style="list-style-type: none"> ・実施するアセスメントの種別を一覧表示で確認できること ・リクワイアメント未達成コマ・未達成量の算定処理の実行結果を確認できること ・リクワイアメント未達成コマ・未達成量の算定処理にエラーが発生した場合、エラー内容をCSVファイルで取得できること ・アセスメント結果に必要なに応じてコメント、通知/連絡用のファイルを添付できること ・アセスメントに必要な諸元データを電源単元に確認できること 	オンライン	
67			アセスメント結果変更	<ul style="list-style-type: none"> ・やむを得ずアセスメント結果を変更しなければならない場合を考慮し、特別な権限を持ったユーザが未達成コマ数・未達成量を変更できること(当月分の未達成コマ数・未達成量を変更する) ・変更した理由などをコメントできること 	オンライン	
68			需給ひっ迫のおそれ照会	<ul style="list-style-type: none"> ・容量市場システムへ登録されたの需給ひっ迫のおそれを一覧表示できること ・一覧表示からCSVファイルで抽出できること ・需給ひっ迫のおそれの訂正履歴と通知履歴が確認できること 	オンライン	
69		需給ひっ迫のおそれ登録	<ul style="list-style-type: none"> ・容量市場システムへ需給ひっ迫のおそれをエリア別に登録できること ・容量市場システムへ需給ひっ迫のおそれが登録されたことを確認してから、マニュアル入力等により容量提供事業者と広域機関にメール通知出来ること ※需給ひっ迫のおそれの登録は、広域予備率8%未満と供給指示の2種類を登録できること。供給指示は、一般送配電事業者が供給指示の解除指令を発令しない場合もあるため、広域予備率8%未満の需給ひっ迫のおそれと一致しない場合がある。 	オンライン		
70		需給ひっ迫のおそれ変更	<ul style="list-style-type: none"> ・容量市場システムへ需給ひっ迫のおそれをエリア別に変更できること 	オンライン		
71		需給ひっ迫のおそれ取消	<ul style="list-style-type: none"> ・容量市場システムへ需給ひっ迫のおそれをエリア別に取消できること 	オンライン		
72		経済的ペナルティ管理	経済的ペナルティ額算定	<ul style="list-style-type: none"> ・全てのリクワイアメント種別を対象として、ペナルティ額を算定/再算定できること ・特定のリクワイアメント種別を対象として、ペナルティ額を算定/再算定できること ・特定の容量提供事業者の全てのリクワイアメント種別を対象にして、ペナルティ額を算定/再算定できること ・特定の容量提供事業者の特定のリクワイアメント種別を対象にして、ペナルティ額を算定/再算定できること ・算定指示されたリクワイアメント種別のペナルティ額を算定するための算定要素を取得できること ・算定結果と算定要素を履歴として参照できること ・算定指示されたアセスメント種別の事前処理が完了していることを確認できること（例えば、全てのアセスメントの終了など） 	オンラインバッチ	
73	ペナルティ		経済的ペナルティ額照会	<ul style="list-style-type: none"> ・経済的ペナルティ額を容量提供事業者に通知するために、算定結果通知書を一覧表示できること ・経済的ペナルティ額の算定要素を確認できること ・経済的ペナルティ額が発生している容量提供事業者に対して算定結果通知書を作成できること ・算定結果通知書をレビューできること ・算定結果一覧については、複数の検索条件により指定された範囲で一覧表示できること ・一覧表示し内容をCSVファイルに出力できること ・経済的ペナルティ額の算定処理の実行結果を確認できること（作成PDF数等も） ・経済的ペナルティ額の算定処理にエラーが発生した場合、エラーとなったリクワイアメントを特定できる情報を表示できること ・エラー内容の詳細はCSVファイルなどで別途取得できること ・算定結果通知書を承認したことを確認できること ・算定結果通知書が発行されたことを確認できること ・算定結果通知書をダウンロードして発生したリクワイアメント種別、ペナルティ額を確認できること ・算定結果通知書のペナルティ額を計算根拠の算定要素を確認できること 	オンライン	

No	業務	機能分類	機能名	処理	処理方式	特記事項
74			経済的ペナルティ額登録	<ul style="list-style-type: none"> 算定結果通知書にて経済的ペナルティ額を確認して、容量提供事業者へ算定結果通知書を通知するための登録ができること 算定結果と同様に、容量提供事業者に通知できるコメント欄、承認者に報告できるコメント欄、内部用のコメント欄を設け、必要に応じて入力できること 	オンライン	
75			経済的ペナルティ額承認	<ul style="list-style-type: none"> 算定結果通知書の確認結果が妥当な場合、承認できること 承認を一括して処理できること 当該プロセスの後の判定/分岐の後に、否認と有るが、承認者が承認状況を確認中に戻せること 算定結果通知書を繰返し作成・登録できること 算定結果通知書の確認結果が承認が反映される場合、容量提供事業者と広域機関に算定結果通知であることをメール通知できること 	オンライン	
76		容量抛出台管理	容量抛出台算定要素登録	<ul style="list-style-type: none"> 広域機関(作業)は実需給前年度夏季ピーク実績を登録できること(一括登録・変更画面を用いたCSV形式での登録を想定)。 ※算定要素は業務仕様書「各小売電気事業者への仮請求額の算定要素の取得 各小売電気事業者への仮請求額の算定・登録」に従う。 広域機関(作業)は実需給前年度冬季ピーク実績を登録できること(一括登録・変更画面を用いたCSV形式での登録を想定)。 ※算定要素は業務仕様書「各小売電気事業者への請求額の算定要素の取得 各小売電気事業者への請求額の算定・登録」に従う。 広域機関(作業)は託送契約電力kW実績を登録できること(CSV形式を想定)。 ※算定要素は業務仕様書「各小売電気事業者への請求額の算定要素の取得 各小売電気事業者への請求額の算定・登録」に従う。 広域機関(作業)は指定した条件でエリア別容量抛出台金負担総額(年間)の算定要素(※)を登録できること。 ※算定要素は業務仕様書「エリア別容量抛出台金負担総額(年間)の算定要素の取得 エリア別容量抛出台金負担総額(年間)の算定」に従う。 広域機関(作業)は指定した条件で一般送配電事業者負担額・請求額算定要素(※)を登録できること。 ※算定要素は業務仕様書「一般送配電事業者負担額・請求額算定要素の取得 一般送配電事業者負担額・請求額算定」に従う。 広域機関(作業)は指定した条件でエリア別小売電気事業者負担総額の算定要素(※)を登録できること。 ※算定要素は業務仕様書「エリア別小売電気事業者負担総額算定要素の取得 エリア別小売電気事業者負担総額算定」に従う。 広域機関(作業)は指定した条件で各小売電気事業者への仮請求額の算定要素(※)を登録できること。 ※算定要素は業務仕様書「各小売電気事業者への仮請求額の算定要素の取得 各小売電気事業者への仮請求額の算定」に従う。 広域機関(作業)は指定した条件で各小売電気事業者への請求額の算定要素(※)を登録できること。 ※算定要素は業務仕様書「各小売電気事業者への請求額の算定要素の取得 各小売電気事業者への請求額の算定」に従う。 登録した算定要素の修正がある場合はCSVの再取込が可能なこと。(CSVで登録する算定要素の場合) 	オンラインまたは オンラインタッチ	
77			容量抛出台算定要素変更	<ul style="list-style-type: none"> 対象年月を指定し、登録した算定要素を変更できること。 	オンライン	
78			容量抛出台算定要素照会	<ul style="list-style-type: none"> 対象年度を指定し、登録した算定要素を照会できること。 	オンライン	
79			容量抛出台算定	<ul style="list-style-type: none"> 広域機関(作業)はエリア別容量抛出台金負担総額(年間)算定要素を基に、エリア別容量抛出台金負担総額(年間)算定ができること。 ※算定の詳細は業務仕様書「エリア別容量抛出台金負担総額(年間)の算定要素の取得 エリア別容量抛出台金負担総額(年間)の算定」に従う。 広域機関(作業)は一般送配電事業者負担額・請求額算定要素を基に、一般送配電事業者負担額・請求額算定ができること。 ※算定の詳細は業務仕様書「一般送配電事業者負担額・請求額算定要素の取得 一般送配電事業者負担額・請求額算定」に従う。 広域機関(作業)はエリア別小売電気事業者負担総額算定要素を基に、エリア別小売電気事業者負担総額算定ができること。 ※算定の詳細は業務仕様書「エリア別小売電気事業者負担総額算定要素の取得 エリア別小売電気事業者負担総額算定」に従う。 広域機関(作業)は小売電気事業者仮請求額算定要素を基に、小売電気事業者仮請求額算定ができること。 ※算定の詳細は業務仕様書「各小売電気事業者への仮請求額の算定要素の取得 各小売電気事業者への仮請求額の算定」に従う。 広域機関(作業)は小売電気事業者請求額算定要素を基に、小売電気事業者請求額算定ができること。 ※算定の詳細は業務仕様書「各小売電気事業者への請求額の算定要素の取得 各小売電気事業者への請求額の算定」に従う。 必要な算定要素が揃っていない場合はエラーとすること。 算定にあたっては、広域機関(作業)が全エリアまたは全事業者を一括で処理できること。 作業による算定後、算定結果を「一時保存」または「登録(申請)」ができること。 算定要素が誤っていた場合を想定し、再算定ができること。(既に同月内に登録済みのデータが存在する場合は注意喚起のメッセージを出力すること。) 異議申立により前月分の請求完了後に前月分を再算定する場合を想定し、既に請求済の金額との差額を自動計算して当月分の請求額を算定できること。 ※算定結果は算定要素と合わせて履歴管理を行うこと。 	オンライン	
80			容量抛出台変更	<ul style="list-style-type: none"> 算定後の金額は画面から変更不可とする。 ただし、更新可能な権限を有するユーザのみ可能とする。調整額を用いた金額変更とし、更新した理由(エリア別容量抛出台金負担総額(年間)、一般送配電事業者負担額・請求額、エリア別小売電気事業者負担総額、小売電気事業者仮請求額、小売電気事業者請求額の変更が必要だった理由)のコメント登録および添付ファイル登録ができること。 取引対象名(調整額の内容)を入力できること。 複数事業者に対して、明細を一括で追加できること。(CSV形式を想定) 調整額を用いて金額変更したデータか自動で算定したデータかどうかや変更コメントなどは、容量抛出台金額の照会画面から確認できること。 	オンライン	
81			容量抛出台照会	<ul style="list-style-type: none"> 指定した対象年度および事業者等で容量抛出台金額の算定要素と算定結果を照会できること。 算定結果をCSV形式で出力できること。 過去に算定した算定要素と算定結果の履歴を確認できること。 複数のエリアに供給のある事業者が存在する場合、エリア別の内訳を確認できること。 広域機関(承認)は算定したデータ(各小売電気事業者への請求額・一般送配電事業者への請求額、再検討された請求額など)の確認ができること。 異議申立により前月分の請求完了後に前月分を再算定する場合を想定し、既に請求済の金額との差額(前月精算分)を照会できること。 	オンライン	
82	容量抛出台対応	容量抛出台承認	<ul style="list-style-type: none"> 広域機関(承認)は請求額の確認・承認ができること。 各事業者単位の承認、および一括承認ができること。(エリア別の負担総額はエリアごとに承認できること) 承認者が承認を実施するには、算定結果が登録済の場合であること。(一時保存の状態では承認できないこと。) 	オンライン		
83		還元額照会	<ul style="list-style-type: none"> 広域機関(作業)は指定した条件で還元額の算定要素(※)を照会できること。 ※算定要素は業務仕様書「還元額の算定要素の取得 還元額の算定」に従う。 指定した対象年度および事業者等で還元額の算定要素と算定結果を照会できること。 各事業者が還元対象/還元対象外かを確認できること。 算定結果をCSV形式で出力できること。 過去に算定した算定要素と算定結果の履歴を確認できること。 広域機関(承認)は算定したデータ(小売電気事業者別の還元額の算定結果、再検討された還元額)の確認ができること。 変更したデータか自動で算定したデータかどうかや変更コメントなどは、還元額照会画面から確認できること。 	オンライン		

No	業務	機能分類	機能名	処理	処理方式	特記事項
84		還元額管理	還元額算定	<ul style="list-style-type: none"> 広域機関(作業者)は還元額算定要素を基に、還元額算定ができること。 ※算定の詳細は業務仕様書「還元額の算定要素の取得 還元額の算定」に従う。 各事業者が還元対象/還元対象外かを確認・指定できること。 ※還元対象については「還元額の算定要素の取得 還元額の算定」に従う。 必要な算定要素が揃っていない場合はエラーとすること。 算定にあたっては、広域機関(作業者)が指定した事業者を一括で処理できること。 作業者による算定後、算定結果を「一時保存」または「登録(申請)」ができること。 算定要素が誤っていた場合を想定し、再算定ができること。(既に同年内に登録済みのデータが存在する場合は注意喚起のメッセージを出力すること。) ※算定結果は算定要素と合わせて履歴管理を行うこと。 異議申立の結果、他事業者に影響する場合は当月もしくは翌月以降に精算できること。 	オンライン	
85			還元額変更	<ul style="list-style-type: none"> 算定後の還元額を変更できること。 ※還元額の計算はシステムではなく個別に実施。更新可能な権限を有するユーザのみ可能とする。 調整額を用いた金額変更とし、変更を実施した理由(還元額の変更が必要だった理由)をコメント登録および添付ファイル登録ができること。 取引対象名(調整額の内容)を入力できること。 変更したデータか自動で算定したデータかどうかや変更コメントなどは、還元額照会画面から確認できること。 	オンライン	
86			還元額承認	<ul style="list-style-type: none"> 広域機関(承認者)は還元額の確認・承認ができること。 各事業者単位の承認、および一括承認ができること。 承認者が承認を実施するには、算定結果が登録済な場合であること。(一時保存の状態では承認できないこと。) 	オンライン	
87		未回収分追加請求管理	未回収分追加請求額照会	<ul style="list-style-type: none"> 広域機関(作業者)は指定した条件で未回収分追加請求額の算定要素(*)を照会できること。 ※算定要素は「未回収分の追加請求額の算定要素の取得 未回収分の追加請求額の算定」に従う。 指定した対象年度および事業者等で未回収分追加請求額の算定要素と算定結果を照会できること。 各事業者が追加請求対象が追加請求対象外かを確認できること。 算定結果をCSV形式で出力できること。 過去に算定した算定要素と算定結果の履歴を確認できること。 広域機関(承認者)は算定したデータ(小売電気事業者別の未回収分追加請求額の算定結果、再検討された未回収分追加請求額)の確認ができること。 変更したデータか自動で算定したデータかどうかや変更コメントなどは、未回収分追加請求額照会画面から確認できること。 	オンライン	
88			未回収分追加請求額算定	<ul style="list-style-type: none"> 広域機関(作業者)は未回収分追加請求額算定要素を基に、未回収分追加請求額算定ができること。 ※算定の詳細は業務仕様書「未回収分の追加請求額の算定要素の取得 未回収分の追加請求額の算定」に従う。 各事業者が追加請求対象/追加請求対象外かを確認・指定できること。 ※追加請求対象は「未回収分の追加請求額の算定要素の取得 未回収分の追加請求額の算定」に従う。 必要な算定要素が揃っていない場合はエラーとすること。 算定にあたっては、広域機関(作業者)が指定した事業者を一括で処理できること。 作業者による算定後、算定結果を「一時保存」または「登録(申請)」ができること。 算定要素が誤っていた場合を想定し、再算定ができること。(既に同年内に登録済みのデータが存在する場合は注意喚起のメッセージを出力すること。) ※算定結果は算定要素と合わせて履歴管理を行うこと。 異議申立の結果、他事業者に影響する場合は当月もしくは翌月以降に精算できること。 	オンライン	
89			未回収分追加請求額変更	<ul style="list-style-type: none"> 算定後の未回収分追加請求額を変更できること。 ※未回収分追加請求額の計算はシステムではなく個別に実施。更新可能な権限を有するユーザのみ可能とする。 調整額を用いた金額変更とし、変更を実施した理由(未回収分追加請求額の変更が必要だった理由)をコメント登録および添付ファイル登録ができること。 取引対象名(調整額の内容)を入力できること。 	オンライン	
90			未回収分追加請求額承認	<ul style="list-style-type: none"> 広域機関(承認者)は追加請求額の確認・承認ができること。 各事業者単位の承認、および一括承認ができること。 承認者が承認を実施するには、算定結果が登録済な場合であること。(一時保存の状態では承認できないこと。) 	オンライン	
91			容量確保契約金額対応	交付額照会	<ul style="list-style-type: none"> 広域機関(作業者)は指定した条件で交付額の算定要素(*)を照会できること。 ※算定要素は業務仕様書「算定要素(契約情報)の取得 交付額の算定・登録」に従う。 指定した対象年月で交付額の算定要素と算定結果を照会できること。 容量提供事業者は、他の事業者の交付額および算定要素を照会できないこと。 容量提供事業者はデータ更新を不可とし、照会のみ可能とする。 交付額通知書をPDF形式で出力できること。 算定結果をCSV形式で出力できること。 過去に算定した算定要素と算定結果の履歴を確認できること。 広域機関(承認者)は算定したデータ(事業者、電源、交付額(容量確保契約金額/経済的ペナルティ金額)、再検討された交付額、承認状態(ステータス)など)の確認ができること。 	オンライン
92		交付額算定		<ul style="list-style-type: none"> 広域機関(作業者)は交付額算定要素を基に、交付額算定ができること。 ※算定の詳細は業務仕様書「算定要素(契約情報)の取得 交付額の算定・登録」に従う。 必要な算定要素が揃っていない場合はエラーとすること。 算定にあたっては、広域機関(作業者)が指定した事業者を一括で処理できること。 作業者による算定後、算定結果を「一時保存」または「登録(申請)」ができること。 算定要素が誤っていた場合を想定し、再算定ができること。(既に同月内に登録済みのデータが存在する場合は注意喚起のメッセージを出力すること。) ※算定結果は算定要素と合わせて履歴管理を行うこと。 	オンライン	
93		交付額変更		<ul style="list-style-type: none"> 算定後の交付額を変更できること。 ※交付額の計算はシステムではなく個別に実施。更新可能な権限を有するユーザのみ可能とする。 調整額を用いた金額変更とし、変更を実施した理由(交付額の変更が必要だった理由)をコメント登録および添付ファイル登録ができること。 取引対象名(調整額の内容)を入力できること。 複数事業者に対して、明細を一括で追加できること。(CSV形式を想定) 	オンライン	
94	交付額承認	<ul style="list-style-type: none"> 広域機関(承認者)は交付額の確認・承認ができること。 各事業者単位の承認、および一括承認ができること。 承認者が承認を実施するには、算定結果が登録済な場合であること。(一時保存の状態では承認できないこと。) 		オンライン		

No	業務	機能分類	機能名	処理	処理方式	特記事項
95	請求・交付	支払通知・請求管理	交付額通知	<ul style="list-style-type: none"> 容量提供事業者に対して交付額通知書をメール通知できること。 ※通知内容については業務仕様書「交付額の通知(自動)」に従う。 容量提供事業者に対して再検討後の交付額通知書(再検討後の情報の更新有無、更新日時の情報等を含む)をメール通知できること。 	バッチ	
96			支払・請求明細作成	<ul style="list-style-type: none"> 広域機関(作業員)は事業者ごとに請求明細および支払明細を作成できること。 ※明細の項目、事業者への請求/支払額は業務仕様書「請求明細/支払明細の作成 入出金予定額の計算」に従う。 必要な算定結果が揃っていない場合はエラーとすること。 消費税額は業務仕様書「請求明細/支払明細の作成 入出金予定額の計算」に従い算出できること。 明細の作成にあたっては、ユーザが指定した事業者または全事業者を一括で処理できること。 支払・請求明細作成のタイミングで、対象月分のアセスメントに必要な諸元データ、アセスメント結果、経済的ペナルティ額が確定されること。 支払・請求明細作成のタイミングで、対象月分の容量拠出金算定結果が確定されること。(確定後に誤りが発覚した場合は支払・請求明細変更で修正できること) ※年次精算のタイミングでは還元額算定結果、未回収分追加請求額算定結果も確定されること。 支払・請求明細作成のタイミングで、対象月分の交付額算定結果が確定されること。(確定後に誤りが発覚した場合は支払・請求明細変更で修正できること) 	オンライン	
97			支払・請求明細変更	<ul style="list-style-type: none"> 支払・請求明細の追加は、直接更新可能な権限を有するユーザのみ可能とする。明細を追加した理由をコメント登録および添付ファイル登録ができること。 調整額の内容を入力できること。 明細追加後、事業者ごとに入出金予定額の算定(請求/支払明細を合算)ができること。 明細追加後、事業者ごとに支払通知書作成用データ/請求書作成用データを作成できること。 	オンライン	
98			支払・請求明細照会	<ul style="list-style-type: none"> 登録した支払・請求明細を一覧で確認できること。 支払・請求明細を年月、事業者等の単位で指定して確認できること。 広域機関によるコメント登録および添付ファイル登録ができること。 支払・請求明細をCSV形式で出力できること。 	オンライン	
99			支払・請求明細備考登録	<ul style="list-style-type: none"> 広域機関ユーザが、指定した事業者の支払・請求明細一覧の備考欄に、備考内容を任意に登録できること。 備考欄に登録された内容は支払・請求明細照会機能で照会できること。 	オンライン	
100			請求書作成	<ul style="list-style-type: none"> 広域機関(作業員)は事業者別に請求書または請求書作成用データを作成できること。 ※主な出力項目は業務仕様書「請求書の作成 請求書の送付(自動)」に従う。 請求書または請求書作成用データ作成に必要な情報が揃っていない場合はエラーとすること。 請求書または請求書作成用データの作成にあたっては、ユーザが指定した事業者または全事業者を一括で処理できること。 	オンライン	
101			請求書照会	<ul style="list-style-type: none"> 作成した請求書または請求書作成用データを一覧で確認できること。 作成した請求書をPDF形式で出力できること。 請求データをCSV形式で出力できること。 請求書作成用データをCSV形式で出力できること。 一覧から指定した請求書または請求書作成用データの明細を参照できること。 容量提供事業者は通知済みの請求書および容量契約確保金額・経済的ペナルティ金額の確認ができること。 容量提供事業者はデータ更新を不可とし、照会のみ可能とする。 調整額による金額の変更がされている明細については、変更内容が確認できること。 	オンライン	
102			請求書削除	<ul style="list-style-type: none"> 作成した請求書または請求書作成用データについて、削除ができること。 	オンライン	
103			請求書承認	<ul style="list-style-type: none"> 広域機関(承認者)は請求書または請求書作成用データの確認・承認ができること。 各事業者単位の承認、および一括承認ができること。 	オンライン	
104			支払通知書作成	<ul style="list-style-type: none"> 広域機関(作業員)は事業者別に支払通知書または支払通知書作成用データを作成できること。 ※主な出力項目は業務仕様書「支払通知書の作成 支払通知書の送付(自動)」に従う。 支払通知書または支払通知書作成用データ作成に必要な情報が揃っていない場合はエラーとすること。 支払通知書または支払通知書作成用データの作成にあたっては、ユーザが指定した事業者または全事業者を一括で処理できること。 	オンライン	
105			支払通知書照会	<ul style="list-style-type: none"> 作成した支払通知書または支払通知書作成用データを一覧で確認できること。 作成した支払通知書をPDF形式で出力できること。 支払通知データをCSV形式で出力できること。 支払通知書作成用データをCSV形式で出力できること。 一覧から指定した支払通知書または支払通知書作成用データの明細を参照できること。 容量提供事業者は通知済みの支払通知書および容量契約確保金額・経済的ペナルティ金額の確認ができること。 容量提供事業者はデータ更新を不可とし、照会のみ可能とする。 調整額による金額の変更がされている明細については、変更内容が確認できること。 	オンライン	
106			支払通知書削除	<ul style="list-style-type: none"> 作成した支払通知書または支払通知書作成用データについて、削除ができること。 	オンライン	
107			支払通知書承認	<ul style="list-style-type: none"> 広域機関(承認者)は支払通知書または支払通知書作成用データの確認・承認ができること。 各事業者単位の承認、および一括承認ができること。 	オンライン	
108			請求データ・事業者情報出力	<ul style="list-style-type: none"> 広域機関(作業員)は、請求データと事業者情報を金融機関システムもしくは消込システムにアップロードできる形式(CSV形式等)で出力できること。 	オンライン	
109	支払通知書送付	<ul style="list-style-type: none"> 容量提供事業者に対して支払通知書をメール通知できること。 ※通知内容については業務仕様書「支払通知書の作成・登録 支払通知書の送付(自動)」に従う。 	バッチ			
110	請求書送付	<ul style="list-style-type: none"> 容量提供事業者に対して請求書をメール通知できること。 ※通知内容については業務仕様書「請求書の作成・登録 請求書の送付(自動)」に従う。 	バッチ			
111	異議申立調査結果通知	<ul style="list-style-type: none"> 容量提供事業者に対して再検討後の支払通知書(再検討後の支払通知情報の更新有無、更新日時の情報等を含む)をメール通知できること。 容量提供事業者に対して再検討後の請求書(再検討後の請求情報の更新有無、更新日時の情報等を含む)をメール通知できること。 	バッチ			
112	入出金予定額計算	<ul style="list-style-type: none"> 広域機関は事業者ごとに入出金予定額の算定(請求/支払明細を合算)ができること。 請求明細金額の方が大きい場合は入金予定額、支払明細金額の方が大きい場合は出金予定額とする。 入出金の計算にあたっては、ユーザが指定した事業者または全事業者を一括で処理できること。 	オンライン			

No	業務	機能分類	機能名	処理	処理方式	特記事項
113	容量抛し金対応・ 容量確保契約金額対応 共通	入出金管理	入出金情報照会	<ul style="list-style-type: none"> 登録した入出金情報は予実を一覧で確認できること。 入出金情報を年月、事業者、ステータス等の単位で指定して確認できること。 入出金情報を一覧から指定し、その内訳明細を支払・請求明細照会機能で確認できること。 入出金情報をCSV形式で出力できること。 広域機関(作業員)は事業者別・月別の容量市場業務データ(請求情報、入金情報、出金情報、など)を確認できること。 	オンライン	
114			消込/未消込データ取込	<ul style="list-style-type: none"> 広域機関(作業員)は、金融機関システムもしくは消込システムからダウンロードした入出金データ(自動消込後データ)をもとに、突合・消込結果(※)を容量市場システムへ登録できること。 ※主な取込項目：入金日、入金額、消込システムによる消込結果、コメントなど 	オンラインまたは オンラインバッチ	
115			請求データ消込	<ul style="list-style-type: none"> 広域機関(作業員)は、容量市場システムへ取り込んだ消込/未消込データをもとに、請求データのステータス(入金済/未入金等)を更新できること ステータスの更新にあたっては、ユーザが指定した請求データを一括で処理できること。 	オンライン	
116			出金情報照会	<ul style="list-style-type: none"> 広域機関(作業員)は事業者に対する出金情報を事業者別に確認できること。 広域機関(承認者)は金融機関システムへアップロードするための出金情報を事業者別に確認できること。 	オンライン	
117			出金情報作成	<ul style="list-style-type: none"> 広域機関(作業員)は金融機関システムにアップロードするための出金情報を作成できること。 ※主な項目：事業者名、振込先口座番号、振込額など すでに登録済みの出金情報に加えて、金融機関システムに必要な項目を手動登録できること。(必要に応じて一括登録できること) 	オンライン	
118			出金データファイル作成	<ul style="list-style-type: none"> 広域機関(承認者)は金融機関システムにアップロードするための出金データファイルを出力できること。 	オンライン	
119			残高消込	<ul style="list-style-type: none"> 広域機関(作業員)は振込確認の結果をもとに残高消込ができること。 (金融機関システムの振込結果を確認し、容量市場システムの入出金データを消込できること) 残高消込については、各事業者単位の消込および一括消込ができること。 金融機関システムからダウンロードした銀行残高情報データを容量市場システムへ取り込み、現預金残高(容量市場システム)と銀行残高(金融機関システム)の金額を突合できること。 入出金実績と消込結果をCSV形式で出力できること。 	オンライン	
120			期日到来未回収残高修正	<ul style="list-style-type: none"> 入出金状況(入金不足の場合は「督促」、入金超過の場合は「返金」、およびそのステータスなど)を更新できること。 レギュラーケースを想定して、特権ユーザは金額情報を更新できること。 修正理由をコメント欄に記載できること。 	オンライン	
121			期日到来未回収残高照会	<ul style="list-style-type: none"> 広域機関(作業員)は期日到来未回収取引を一覧で確認できること。(事業者名称、未回収金額、請求期日など) 期日到来未回収残高の一覧をファイル出力できること。 	オンライン	
122			期日到来未回収残高確認依頼	<ul style="list-style-type: none"> 広域機関(作業員)は未回収残高の確認結果を登録し、承認者へ確認依頼できること。 広域機関(承認者)は期日到来未回収残高を確認できること。 	オンライン	
123			期日到来未回収残高確認	<ul style="list-style-type: none"> 広域機関(承認者)は期日到来未回収残高を確認できること。 	オンライン	
124			期日到来未回収残高承認	<ul style="list-style-type: none"> 広域機関(承認者)は未回収残高の内容を承認できること。 	オンライン	
125			期日到来未払残高照会	<ul style="list-style-type: none"> 広域機関(作業員)が期日到来未払取引を一覧で確認できること。(事業者名称、未払金額、請求期日など) 期日到来未払取引の一覧をファイル出力できること。 	オンライン	
126			期日到来未払残高修正	<ul style="list-style-type: none"> 広域機関(作業員)は支払期日を超過している未払取引における未払残高のステータスを修正できること。 修正理由をコメント欄に記載できること。 	オンライン	
127			期日到来未払残高確認依頼	<ul style="list-style-type: none"> 広域機関(作業員)は未払残高の確認結果を登録し、承認者へ確認依頼できること。 広域機関(承認者)は期日到来未払残高を確認できること。 	オンライン	
128			期日到来未払残高確認	<ul style="list-style-type: none"> 広域機関(承認者)は期日到来未払残高を確認できること。 	オンライン	
129			期日到来未払残高承認	<ul style="list-style-type: none"> 広域機関(承認者)は未払残高の内容を承認できること。 	オンライン	
130			残高情報更新	<ul style="list-style-type: none"> 広域機関(作業員)は、入出金実績を基に事業者別・年月別に現預金残高を更新する。(当月度の残高データを作成する) 	オンライン	
131			残高情報取込	<ul style="list-style-type: none"> 広域機関(作業員)は、金融機関システムからダウンロードした銀行残高情報データを容量市場システムへ取り込めること。 	オンラインまたは オンラインバッチ	
132			銀行残高照合	<ul style="list-style-type: none"> 金融機関システムからダウンロードした銀行残高情報データを容量市場システムへ取り込み、現預金残高(容量市場システム)と銀行残高(金融機関システム)の金額を突合できること。 広域機関(作業員)は、年月別に集計した現預金残高(容量市場システム)と銀行残高(金融機関システム)の金額差異を確認・登録できること。 残高照合結果を表示できること。 	オンライン	
133	現預金残高修正	<ul style="list-style-type: none"> 広域機関(作業員)は、調整額を入力することで現預金残高を修正できること。(特権ユーザのみ) 修正理由をコメント欄に記載できること。 現預金残高(容量市場システム)と銀行残高(金融機関システム)の金額差異(調整額)を計算できること。 	オンライン			
134	現預金残高確認依頼	<ul style="list-style-type: none"> 広域機関(作業員)は現預金残高の確認を登録し、承認者へ確認依頼できること。 広域機関(承認者)は現預金残高を確認できること。 	オンライン			
135	現預金残高確認	<ul style="list-style-type: none"> 広域機関(承認者)は残高照合の結果および不突合の原因を確認できること。 	オンライン			
136	現預金残高承認	<ul style="list-style-type: none"> 広域機関(承認者)は残高照合の結果および不突合の原因の内容を承認できること。 	オンライン			
137	財務会計連携データ作成	<ul style="list-style-type: none"> 広域機関(作業員)は、事業者別・月別の容量市場業務データ(請求情報、入金情報、出金情報、など)を基に財務会計システムへ連携する入出金データを作成できること。 ※財務会計システムへ連携するデータの粒度については、「連携データの作成・登録」に従う。 広域機関(作業員)は、承認された財務会計連携データファイルを出力できること。 承認後に出力した場合は、ステータスを連携済に更新すること。 	オンライン			
		財務会計連携				

No	業務	機能分類	機能名	処理	処理方式	特記事項
138			財務会計連携データ照会	・広域機関(承認者)は、作成された財務会計連携データを参照できること。 ・過去月も含めて連携データを一覧で表示し、承認状態(ステータス)の確認ができること。	オンライン	
139			財務会計連携データ承認	・広域機関(承認者)は、作成された財務会計連携データを承認できること。	オンライン	
140	連絡・通知	お知らせ管理	お知らせ登録	・広域機関(作業着)は連絡事項のお知らせ内容を登録できること。 ・登録するお知らせごとに、公表期間、公表先の事業者(※)を指定できること。 ※公表先を指定する際は、「全事業者一括」「容量確保契約の有無ごと」「容量を提供する電源等の区分ごと」「事業者個別ごと」に選択できること。 ・ファイル添付ができること。	オンライン	
141			お知らせ変更	・広域機関(作業着)は連絡事項のお知らせ内容を変更できること。	オンライン	
142			お知らせ削除	・誤って登録してしまった場合は削除できること。	オンライン	
143			お知らせ照会	・広域機関(承認者)は連絡事項のお知らせ内容を確認できること。 ・照会の際は実需給年度単位に検索ができること。	オンライン	
144			お知らせ承認	・広域機関(承認者)は連絡事項のお知らせ内容を承認できること。	オンライン	
145			お知らせ公表	・広域機関(作業着)は連絡事項のお知らせ内容を公表できること。	オンライン	
146			お知らせ公表通知	・広域機関(作業着)は連絡事項のお知らせ内容をメールにて公表通知できること。 ※公表先として許可された事業者のみ参照可能	オンライン	
147			共通	メール通知	メール通知(自動)	・各業務機能においてメール通知が必要な場合は、処理要件に合わせて自動的にメール通知ができること。 ・システムから発信したメールは宛先・日時を履歴として残すこと。
148	審査	審査		・各審査業務について、本システム内で保持している情報との突合により審査可能なものは、システム的に審査ができること。 ・事業者からの申込や広域機関による各審査の状況が一覧で分かること。 ・審査結果の登録にあたっては、広域機関ユーザにより個別の審査結果を登録・承認の後、審査の反映日程が有れば日程に従って夜間のバッチ処理にて登録結果をデータベース等記憶領域に反映できること(バッチ処理終了前に事業者ユーザが参照しても審査中とすること) ※但し、審査反映日が指定されていなければ、即時に反映することも可能とする。 ・審査結果の登録について、複数の広域機関ユーザが1つの申込に対して項目ごとに審査結果を登録できること。	オンライン	
149	ファイル添付	ファイル添付		・広域機関は、各業務における調査結果等のファイルを添付してシステムにアップロードできること。(対象機能は業務側の機能一覧を参照) ・アップロードしたファイルは照会画面からダウンロードできること。	オンライン	
150	履歴管理	履歴管理		・広域機関は、各業務における登録データを履歴管理できること。(対象機能は業務側の機能一覧を参照)	オンライン	
151	マスキング	マスキング		・画面表示時及びファイル出力時に特定の情報項目をマスキングできること。(広域機関内のユーザ権限を分けて、特権ユーザ以外は容量提供事業者の電源等情報や交付額を参照できないようにする)	オンライン	
152	ユーザ情報管理	ユーザ情報照会		・広域機関及び事業者がユーザ情報を抽出できること。	オンライン	
153		ユーザ情報登録		・事業者が利用する管理ユーザ(2ユーザ)及び初期パスワードを自動的に作成し、事業者情報登録の審査結果反映時に、併せてメール通知できること。 ・事業者は管理者ユーザを除きユーザ情報の登録ができること。 ・一括登録が可能であること。	オンライン	
154		ユーザ情報変更		・広域機関及び事業者がユーザ情報を変更できること。 ・変更した場合に登録済みのメールアドレスに対し通知できること。	オンライン	
155		ユーザ情報削除		・広域機関及び事業者が登録済みのユーザIDを削除できること。 ・複数の削除を一括して実行できること。	オンライン	
156		ユーザ権限管理		権限管理	別紙「補足資料_権限管理機能」参照	
157	-	認証		ログイン/ログアウト	・ユーザID・パスワード・クライアント証明書による認証でログイン後、そのユーザ認証情報等により実需給期間前容量市場システムおよび容量市場システムを利用できること。 ・ログアウトできること。	オンライン
158		マスタ管理	事業者情報照会(小売・一般送配電)	・広域機関は、容量市場システムを利用しない事業者(小売・一般送配電事業者)の各種情報(事業者名称、口座情報等)を確認できること。	オンライン	
159			一括登録・変更(小売・一般送配電)	・会員情報管理システムから連携された事業者情報を容量市場システムに一括登録・変更できること。	オンラインバッチ	
160			一括登録・変更照会(小売・一般送配電)	・アップロードしたファイルが正常に容量市場システムに登録できたことを確認できること。 ・ファイルアップロード時のエラー内容を確認できること。 ・DB登録時にエラーが発生したエラー内容を確認するためにCSVファイルで取得できること。	オンラインバッチ	
161		データ連携	データ取込(実需給期間前容量市場システムデータ)	・実需給期間前容量市場システムで保有するデータ(※)を取り込めること。 ※主な連携データ 事業者情報、電源等情報、契約情報、ペナルティ情報、電源等差替情報、アセスメント対象容量、差替容量、期待容量算定諸元 など	バッチ	
162		フォーマットダウンロード	登録用フォーマットダウンロード	・事業者が各種データを容量市場システムに登録するためのファイルフォーマット※をダウンロードできること。 ※主なファイルフォーマット 発電量調整受電電力量登録用フォーマット、提供可能供給力登録用フォーマット、市場応札量登録用フォーマット、発動指令アセスメントデータ登録用フォーマット、発動指令実績回数登録用フォーマット など	オンライン	